



平成17年4月26日

各位

会社名 大林道路株式会社
代表者名 取締役社長 山岡礼三
コード番号 1896 東・大証第1部
問合せ先 取締役総務部長 堅田 浩
(TEL. 03 - 3618 - 6500)

当社の親会社 株式会社大林組
代表者名 取締役社長 向笠慎二
コード番号 1802 東、大、名、福

事業用土地の保有目的変更に伴う特別損失発生に関するお知らせ

平成17年3月期において事業用土地のうち、遊休となった土地について時価評価したうえで販売用不動産に移管いたしました。これに伴い平成17年3月期において固定資産評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 固定資産評価損の発生について

事業用土地のうち、遊休となった土地の売却を意思決定したため、当該物件を時価評価し評価損を計上したうえで、「土地」勘定より「販売用不動産」勘定に振り替えています。

固定資産評価損計上額	468百万円 (特別損失に計上)
「販売用不動産」勘定へ振り替えた土地簿価	1,283百万円

2. 今後の見通し

上記固定資産評価損の発生による平成17年3月期連結及び個別の業績予想は次のとおり見込んでおります。

(1) 個別

中部地区を中心に完成工事高が大きく伸びましたので、売上高は予想に比して約50億円増加し、それに伴い利益額も増加した結果、経常利益は約3億円増加する見込みです。なお、当期純利益については特別損失に固定資産評価損を計上することとなりましたので、約4億2千万円となる見込みであります。

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年11月16日発表)	83,000	1,160	400
今回予想(B)	88,000	1,470	420
増減額(B-A)	5,000	310	20
増減率(%)	6.0	26.7	5.0
(ご参考) 前期(平成16年3月期)実績	75,581	1,105	352

(2) 連 結

個別の増減に伴い、売上高は約890億円、経常利益は約15億円、当期純利益は約4億3千万円となる見込みであります。

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年11月16日発表)	84,500	1,230	440
今回予想(B)	89,000	1,500	430
増減額(B-A)	4,500	270	10
増減率(%)	5.3	22.0	2.3
(ご参考) 前期(平成16年3月期)実績	77,261	1,168	387

以 上